

令和元年 12月宇土市議会定例会 質疑・一般質問

【日程】

令和元年12月2日(月) 今中議員, 嶋本議員, 平江議員, 樫崎議員

12月3日(火) 野口議員, 中口議員, 藤井議員, 芥川議員

12月4日(水) 村田議員, 福田議員, 佐美三議員

発言順	質 問 事 項	答 弁 者	質 問 者
1	(1) 政治参画意識向上について 要旨 ① 7月の参院選の投票結果の検証について(年代別, 地域別投票率など) ② 今回施した取組の効果について ③ 学校での取組状況について ④ 数ヶ月後に知事選が予定されているがそこに向けての取組について	選挙管理委員会事務局長 選挙管理委員会事務局長 教育長 選挙管理委員会事務局長	今中真之助議員
	(2) SDGs(持続可能な開発目標)について 要旨 ① 本市の現状認識とこれまでの取組状況について ② 今後について ③ 学校での取組状況について	企画部長 企画部長 教育長	
	(3) 保育所運営について 要旨 ① 保育所のICT活用の現状 ② 保育士の処遇改善について ③ 今後について	健康福祉部長	
	(4) 学校教育について 要旨 ① 日本語指導が必要な子への教育について ② 教員の人員的配置についての現状 ③ 今後について	教育長	
2	(1) 宇土市の財政について 要旨 宇土市の財政状況について ① 経常収支比率について ・過去5年間の数値は ・第5次宇土市総合計画では, 目標値を89%以下としていたが, 現在94.8%となっている要因は ・第6次宇土市総合計画では, 94.0%以下と目標値を定めたが, 現在の財政状況の中で, 今後の取組とは	総務部長	嶋本圭人議員

	<p>② 実質公債費比率について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去5年間の数値は ・実質公債費比率の今後の見通しは <p>③ 財政力指数について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去5年間の数値は ・財政力指数を向上させるため、どのように考え、取り組んでいくか <p>④ 自主財源比率について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去5年間の数値は ・自主財源比率を向上させるため、どのように考え、取り組んでいくか 		
	<p>(2) 災害時における水の確保について（防災井戸等の取組について）</p> <p>要旨</p> <p>① 現在の市民の水の使用量は。今後の見通しは</p> <p>② 災害時、断水地域における対応は</p> <p>③ 災害時における協定制度を活用し、市として積極的な生活用水の確保として防災・協力井戸を募ることについて、今後の取り組みは（個人や企業に対して）</p> <p>④ 避難場所となる公園や学校の校庭などの地下に埋設し、水を絶えず循環させる耐震性貯水槽の推進について</p>	<p>建設部長 建設部長 総務部長</p> <p>総務部長</p>	
3	<p>(1) 緑川、浜戸川の河川改修工事について</p> <p>要旨</p> <p>① 現在の堤防の築堤工事の進捗具合</p> <p>② TP4.5m では災害において万全ではない。段階を経て早期に最終型の TP7.0m での完成を望むが、これについて国はどのように考えているか</p> <p>③ 今後、市や期成会がやるべきこととは</p>	建設部長	平江光輝議員
	<p>(2) 排水機場の役割について</p> <p>要旨</p> <p>① 市にある排水機場の現状とその役割について</p> <p>② 維持管理については、現在、土地改良区において農家への賦課徴収を行っているが、今後市民全体で負担していかなければいけないと思う。この件について市長の考えは</p>	<p>経済部長 市長</p>	
4	<p>(1) ため池、堤等の老朽化及び防災対策について</p> <p>要旨</p> <p>① 農業用水で使われている、また現在利用していないため池は何か所あるのか</p> <p>② 農業用水を得るため先人たちが築かれたものがほとんどだが、農家の高齢化や減少で維持管理に手が回らず老朽化が進んでいる。安全対策について</p>	<p>経済部長</p> <p>経済部長</p>	檜崎政治議員

	<p>③ ため池の洪水調整機能, 土砂流出防止機能, 地下水かん養の役割, 気候緩和機能を活かすための取組について (国土強靱化事業等)</p>	<p>経済部長 総務部長 市民環境部長 市長</p>	
	<p>(2) 介護予防対策について 要旨 ① 本市の現状と課題 ② 国は来年度介護予防交付金を倍増するが本市の今後の取組みは</p>	<p>健康福祉部長</p>	
5	<p>(1) アクティブラーニングと ICT 教育 要旨 ① ICT 教育の現状と地域おこし協力隊の役割について ② アクティブラーニングに対する行政の理解と実践について ③ アクティブラーニングと ICT 活用について</p>	<p>教育部長</p>	野口修一議員
	<p>(2) 小学校部活廃止の検証 要旨 ① 各学校の部活廃止後の動きについて ② 部活廃止と体育協会の関わりについて</p>	<p>教育部長</p>	
	<p>(3) 学校と防災・避難 要旨 ① 台風襲来直前の市長指示による休校について ② 宮城県石巻市大川小学校の判決について ③ 学校の防災と住民避難について</p>	<p>教育部長 教育長 教育長</p>	
	<p>(4) 新公共交通網の検証 要旨 ① 市街地循環バスのコース固定化について ② 市街地循環バスとミニバスとの連携・活用について</p>	<p>企画部長</p>	
6	<p>(1) 企業誘致の現状と対策について 要旨 ① これまでの企業誘致の主な成果について ② 今後の取組について</p>	<p>企画部長</p>	中口俊宏議員
	<p>(2) 安全・安心なまちづくりについて 要旨 ① 火災予防対策について ・一般家庭対策について ・文化財関係対策について ② 児童・生徒の通学路の安全対策について ・交通安全プログラムと子ども見守り活動について ・今後の取組について</p>	<p>総務部長 教育部長 教育部長 教育長</p>	

7	<p>(1) 人権啓発活動の取組について 要旨</p> <p>① 今月 15 日にハンセン病元患者家族補償法が成立した。ハンセン病問題では、本人だけでなく家族親族まで偏見と差別によって苦しんで来られた。金銭による補償よりももっと大切な事は偏見と差別意識の解消である。「らい予防法」が 1996 年 4 月に廃止されてから既に 23 年になるが偏見差別が解消されたとは言えない。宇土市として、国や県の対応を待つまでもなく人権啓発活動になお一層の努力をするべきだと考える。部落差別をはじめとするあらゆる偏見差別を解消する取組について伺いたい</p>	市長 教育長	藤井慶峰議員
	<p>(2) 教職員の労働環境改善と教育環境の改善について 要旨</p> <p>① 教師による後輩教師に対する陰湿ないじめが明らかになり国民に大きな衝撃を与えた。本市ではこのような教師間のいじめ等はないか</p> <p>② 教師による生徒に対する体罰はないか</p> <p>③ 各地で教師が 18 歳未満の少年少女に対する買春行為や不純性交渉事件が起きている。盗撮行為事件も全国各地で起きている。このような行為をする教師がその理由に挙げるのが「ストレス解消」ということがある。教師の労働環境の改善, 仕事の減量化, 負担の軽減が必要ではないかと考える。宇土市として独自の対策を講じられないか</p>	教育長	
8	<p>(1) 宇土市学校給食について 要旨</p> <p>① 食物アレルギー対応食（除去食）について</p>	教育部長	芥川幸子議員
	<p>(2) 通学路の安全対策について 要旨</p> <p>① 通学路の危険個所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道幅の拡張が必要な個所はないか ・通学時の安全確保はできているか 	教育部長	
	<p>(3) マイナンバーカード普及について 要旨</p> <p>① マイナンバーカードの活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールについて 	企画部長	
	<p>(4) 風疹の拡大防止について 要旨</p> <p>① 風疹の抗体検査と予防接種の無料クーポンの利用率について</p>	健康福祉部長	

	<p>(5) 資源ごみ収集について 要旨 ① 資源ごみ分別の現状と今後の取組について</p>	市民環境部長	
	<p>(6) 政策手法について 要旨 ① 人の行動や心理を分析する行動経済学の知見を生かす「ナッジ (nudge)」の普及について ・検診受診率向上 ・税金等の収納率向上 ・防災対策等</p>	健康福祉部長 市民環境部長 総務部長	
9	<p>(1) 中山間地域等直接支払制度への対応 要旨 直接支払制度の第5期対策が2020年度より始まる。第4期に比べ第5期対策で見直される内容について ① 現在の中山間地域等直接支払制度の対象数(校区別)と交付金を返還した地域はあるのか ② 第5期対策に於いて見直される内容 ③ 今後どのように推進するのか ・現状分析 ・課題 ・対策 (関係機関との連携と指導体制も含めて)</p>	経済部長	村田宣雄議員
10	<p>(1) 加齢性難聴者の補聴器購入助成について 要旨 ① 加齢性難聴者の実態と生活での障害について ② 補聴器購入の助成について</p>	健康福祉部長	福田慧一議員
	<p>(2) 市民の健康を守り国保会計の健全化について 要旨 ① 特定健診と各種がん検診の3年間の状況について ② 国保医療費給付の2年間の内訳 ③ 高額医療費の増加の原因について ④ 生活習慣病対策について ⑤ インフルエンザの予防接種助成の増額について</p>	健康福祉部長 市民環境部長 市民環境部長 健康福祉部長 健康福祉部長	
	<p>(3) 介護保険について 要旨 ① 3年間の認定状況について ② 認定の減少について ③ 認定申請での振り分けと認定卒業について ④ 総合事業での報酬の減額について ⑤ 国の介護保険改正について</p>	健康福祉部長 健康福祉部長 健康福祉部長 健康福祉部長 市長	

	<p>(4) 子どもの貧困対策について 要旨</p> <p>① 子どもの生活実態調査の結果はどうなっているか</p> <p>② 実態調査に基づく市の計画について</p> <p>③ 就学援助の支援拡大について</p>	<p>健康福祉部長 健康福祉部長 教育長</p>	
1 1	<p>(1) 市職員の採用について 要旨</p> <p>① 職員の採用方針及び採用の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・類似団体における本市の職員数の現状 ・長期病休職員の状況等 <p>② 多種多様な住民サービス, 新規政策の対応等において適正な職員数を満たしていると考えるか</p> <p>③ 地区別住民 100 人当たりの職員数の現状について</p> <p>④ 周辺部の地域生活を維持するうえで職員が当該地域に居住することの重要性 (地域における役割, 災害時の対応等々) を考え, 採用における地元枠を設けることについて</p>	<p>総務部長</p> <p>市長</p> <p>総務部長 市長</p>	佐美三洋議員
	<p>(2) 新たな地域公共交通のあり方について 要旨</p> <p>① コミュニティバス及びミニバスの運行状況について及び市内唯一のミニバス空白地帯となった要因と対応策</p> <p>② 高齢者の運転免許証自主返上に係る支援策について</p> <p>③ 現状の地方バス, とりわけ宇土・三角間路線の費用対効果について</p> <p>④ 交通弱者にやさしい新たな地域公共交通の構築について</p>	<p>企画部長</p> <p>市民環境部長 企画部長</p> <p>市長</p>	
	<p>(3) まちづくり基金助成金について 要旨</p> <p>① まちづくり基金助成金の活用状況について</p> <p>② 市民活動団体が活用しやすい制度にあらためる必要があるのでは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/2 負担がネックとなっていないか 	<p>企画部長 市長</p>	